特別
へ2
4867
51(15)

京都帝国大学図書

ちゝは母れつゝ初めは乳のあ
たゝめ給ひ人数かゝらしを
そもそも我が身のよわとうまれる
はおもしろくるをすゝ二番代人へ
をもてやうにしてあの代品すこう切を
おれ代りをすこうるの切つくね
をもわ切へるうち代品すこうれ代
こ代よのうさをを時くようにてあつひ
きてはよ人さめはうんるうくをなす
とも人よもち代をあちうれるを

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

こゝ面白きものとおもひぬるものをえ
てやうくゝろをあらためはやとおもひ
ものをとなりまちぬまゝ秋くれて
さうらぬ人いたはりのひとを
まやうとおもちゐられしをこ
れむかしの人のこゝろをふかくて
ちはをたんやとおもひしてあはる
いつゝさとをくうよやさ程はなく
いとゝもれおそをたんしかすまあ
はれうれしんあちこまわさ
ふ人をいとゝあはれとおもひ
あるかふくゝ年のこゝ秋をんこゝ
ろをいるよにちまこゝろをこゝ
いうもんくおそうまにあもとゝ秋
と秋はもはけうこゝろすゝろ
こすもとゝふるくこゝをあ秋と
うをもつく秋はゝ四てゝと
ともしいとゝいよまれゝろはゝや
うにてうりさをゝるのゝ人ふ
らんとふへゝろしはえゝてワをの

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

あまたのいまはよりのち人のすがたをうらやみ
こそこのあとのかたりぐさにもなるべきことなれ
くしたてまつりたまふ人々あるべしとすべて
をとそのをりをりにうらやましくをかしうの
ものがたりのくさぐさにいとあはれなること
ども多くいでくるものとこそはべりしか
ものがたりとりつくしがたくしかはべれど
ほとほとしかるべきことのみ
ばかりをとりあつめてかきあつめたるなり

方よりはあまたにうちすぐれたるあるべし
つねよりこころにくしとおもひけ
ちらねどこころのうちにはあはれにもまさりて
ものしとおもへるこころばせ
ゆかしくこころにくしとおもひ
しくてはなほうちとけがたく
いうはなはだしきものとなれば
はなはだあはれにあるべきさまにうち
しをれたるこころばせなどもとりあつめ
ぬるくけちかしこさをのみ

時くしてそのもとのあるじさう
えうしたるもくしたいさ
ぜまの物にうちをつくり思ひあるこお
ほうちとやむしとうきまちすすちし
かうまもおもへさすをあるはけしし
ようくうちすうるもくしさをを
まそのりけうちかくをとうしたまは
てあるつうくれしたるしとかう
てうかくちよりしすれをよこしたをうち
むすめとしたつちの人なるてちおこて

ちをもるとしたうちくこうちおれいを
うちちんやすうこうちんとれりて
とうくこうにれうるあれてmこのれて
うけれうちあるりうんうんれうとま
うしそのこしたちうしつひをよほ
ぜとんよいとむうこうちはあるてこと
ちうまれしたつくこあるをしむつひ
まいねをれるしうんしたけりかうち
れとしたれ家あるう大二よるれねむを
めとあるへうこうにうをををしてををん

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

きわ様なさうらふ仏ゆゑ様々志ゐを
うらふらふ人はあるさこのこと申を
おぼしよるべきなんとも思召さるる
そは世をうを其人のこそまつゆう
をへさにしわすらくいさうし
ゆと申さうもゆゆしさうるさやうすわ
そよみわくまくにいとうむる
をくるべけにるうめすう法の後よ
右院は四まう其四八うう世中ゆすうも
はうこんそうるはるへて其いわうすえん

まうれをこうるゆよしこうこうこうを
をえうう者法えんこと其せんしうこうし
まうう法にわうをさ海にあちよう法
て志うく法大仏を後其四八うう来わて
法つうをわいとうこいけう浄土其うさ
ゆにをうるいうわ様りうさこを
ともうこうわとうんしこまへう仏をこ
其今んを其身ようをわしつまれいつ
のにうわうこせにうをてひまう社法うん
とゆのてやうくいてうるゆんこうすくみによ

人のなかにあいそをしたるもよしわるを
をしえきさてあるもあるもあるもくく
うつわるるさまはあるものをあるよ
わほつるくてすてはいうもいとかく
とやとつらしわかゆるをいうあるあ
ものくらくわしをあるよ大和はうるは
方にうにさるわいさいもはいひ
ねをさるものあるんはうそそまつ
るへさはうくるるとてしてすさ車よ
のくてわりちきはさはうるにわるの

あけわりさ海てはゆくるくるも
さてかてあるるるるるるんくさは
しさるるるわしるるたはは戸しる
ほんくさるはけるるものくるもるる
きるくくあるるさくくいるるさはは
さくるるるるるるるるるるるるる
こははみるるるるるるるるるるる
てはくくくあるるるるるるるるる
くるあはくくくるるるるるるるる
すはくくあるるるるるるるるるる

[illegible]

[illegible]

[illegible]

男はいかくの屋すくはかりとはなれをわらをよひ
ゐくさをれまつりしれあすさあのいとゝゐる
しくゐくさこゝとをらゐ死をとはをのつく
ををろあすしのをとあのをくくゐん
はけるをくくろうにまゐわるんとす社
をこゝしろあるあよあれはいはを
かをくへとゐをはいはくへはをはを
うれをくをあねとあにてか
にはうゐるくくををくをををゐん
ゐはをのをこのくまへをにををゐんあか

をろへをれといけるを見をすくくをくをう
けをはあするあくをひをはるをあ
らん大はあ見はけくをはうをあまいんよ
ををいはををへをあ面はをををををる
らあをは面はをををいはををあはは
ををへをの四はすめをはけをにをを
をけはををををあはけをををををを
すををを四ををををををををををを
はけをを面くををはあをををををを
ををををはををををををををををを

よすてあまへろんをとこてんきすく成
をあのこたまへろあり之海とうつこさ
て行こしいとうこうるんあるへこさすと
此ものこすろ物まひと物をすれこうる
しくて此くくとうこ行よこあとこうく
へうしあろ物しよんの此よふのようん
くろこてさはもうをあんと日此く
るくまこいうけこうんあこうしく
てるくこうこしまの此うはうをある
まへをあろあるよまうして物うんの此さ

うて行しとつすあわまる物ありつうん
もうこうこの物まるるひんるまあうし
うろくうくうるんこものひてよこの此
へうこうすうくむとすろをうこうう
もあれよも物をひうくむへ成
物するるていいと行をのこうけこと
にてものはるこうこうこまへ成
うあれこうもくもうるれう此こう
へあうこるへんをはへこものすくて
成此うこ此物うるうとうあつうく

かうしのまへうち九さくよりわすれいと
こうしのあるをれいらをかうしたいを
てをすれくぬえうち代いとうちうち
をとりからてさうま

ゆしまうさすちてあのらむうつ
ねうしのれあんけうるあるこまくぬの
まのねうてうしてわるてうしんるさ
ゆあやもうそくじとうそふつもうち
まてらうしもうとうりあるあと祖よんゆう
見てうとうりうんとうれからうまれ

ねうこれうりあるんまうしやうもとまうよゆいうん
いうこんしうさうてうるれうのひうさ
さうよれうとうるうつうよくれうてぬうち
にいうさうるうれてうるうんまうわるくうう
うううて

むうううえてうやうゆくううの
ゆうりれれうしうけてうちうんいのううて
ううわうれるうとうよいうつうううちうを
ぬうとうつうれてううをううんてゆうさいり
れううるうのうゆうれけうをううううの

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

まゐりよせさうぶの文をかき
しるしてまことにのうらに
まうくるなりけんとうぬつをひき
とゝめんとこゝろかけてみてよ
りて世うさこゝのよりひとをて
うらもよ人あくしていとをうんとの
うゝまねんとくゝゐんまうてうくく
とおうらけうに初ゐ弟よ古文代を
はのけまてさうそいとをこゝのうくれか
しうちゐぬ社ゐうの世されうに世うを

ゐのこゝをそうこれ世をうしをつく
ゐくゝ物ゐをつくまいるようゐて
をくゝをとうゐうあゐりと代ゐをうた
ゐ社ゐうのさ代ゐつくさゝをもうゐう
しさゐをんゐあゐうけうられゐいて
世うるくゝ人ゐをすうゐをとうよいさ
うゝ人をゐをゐをゐうゐうよゐい
ゐ社と人すゐけしるゐとのをゐてゝ
ゐまゐうゐをゝ月ゐくゐうゐるよん
社をうゐうゐまゐをゐをれう

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いとつまくれなりつわ大和ことばを
ぬしまつりぬしてはしてはしてこそ
すとおもはれはしわいれはいさうう
をこれくれはれはしはいはいはわ
けうはいとあつてきうちをこそまつ
えをいうはぬんよこさんはてうれすを
あるこさすはうよををはおはいりはて年
こうれへそれにしんちわからこはるん思
くを出つうをこそおしこうはいあまはね
こうけさんはいまうてこうこうこうをを
はうをこ

すこうはぬこうれはうさんえすこうん
まはけこうこはけうこはるこはすこう
こうはのこうこはいれはいはつうまはこう
はうれへはうはうこうはぬはうをはてそ
はのこうはこうこはいははけうはうくこうん
ますはけうははははれはおはれはこうは
うはこうまはうはうはぬこうはうはよ人はは
こうはれこうはこうはこうはこうはこうは
けははうはうはこはうはこうはこうはこ

そこにはそこてわとそこにはかりは
あすんいはすはのちはにんはるはさて
ちんいはしはあつしはかへさすと
そこはかなさはねこんとはけくしらま
こてはけしとこりあはちこはは
はけんしとこんはさはしはちはは
はしはにはあはさはあはしはつくしらの
すくていはけすんこはこうへしあ
はこはのこうくしあはけこうはは
あはあはは寿のくらはなるはは

おかりつけらろ
こうはこはこうくこうはは
こちやこはこはるはしはこはここよ
あこつはこはんこんこはこはつはは
ここはこはかはけこはこはくはあはは
ちんいはのこはこはははあはは
こへしはこはかはくこはこはは
こここへはこはんこはこはくしここ
ここはこはんはこはこはこはこ
くはかはけこはこはこんはこ

えぶくろ

そをつくりまゐらせつること
ものの
ものしりたるかたちすがたにて
ものしたまへるけうとさてはた
ものしたまへるかたちすがたにて
ものしたまへるすがたにて
ものしたまへるすがたにて
ものしたまへる

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

それはたとへもまことに法よりそれを
こゝろにおもひそこなひてあるにまかせて
文のうちさうくんあらんを事とせ
ずしておのれをあるを
あらさるにしたがひてしたがひ
しかもおのれにつかへ
四方にあらそはさることなく
ところにして四方をつかひ
つくまつるべきことなり

文よりあらはれて凡人とこゝろ
をんなよりおもひてまつりはけり聞
はとおもはいとこゝろをもちゐて
ちはやとにて大方よりはわるかよと
のそこをかつてあるつくりを
にそなるきこゝはたる大方はの
るのりてあるこゝろあまへかさ面倍
はうかれこゝのいまこゝろ
らさわけのこゝろあるこゝろ
おもへるをいまこゝろとなす